【平成28年度政策戦略事業・29年度一般事業】

幼保小連携推進モデル事業

円滑な接続をめざして

事業内容：円滑な接続をめざした幼保小の連携に向けて効果的な取組（接続期のカリキュラムの編成等）を推進する市町村をモデル的に支援し、全県への波及効果を狙う。

小学校区・中学校区

幼稚園等・小学校（中学校）

小学校区の めざす子どもの姿

【取組例】
- 人的交流（保育体験、授業体験）
- 幼保小合同研修会等の開催
- 連絡協議会の開催
- カリキュラム編成委員会の設置等

接続期のカリキュラムの編成

- ◆ 幼児教育・保育と小学校教育の相互理解
- ◆ 幼児教育・保育、小学校教育の充実

↓

円滑な接続

連絡協議会への参加 ↔

研修会での実践報告 ↔

編成協力 ↔

県教育委員会

小中学校課・体育保健課

H28幼児教育調査

↓

県教育委員会指導主事訪問研修

↓

連絡協議会の実施（年2回）
- 主旨説明
- アドバイザーによる講義
- 情報交換　等

↓

幼保小連携をテーマにした研修会の開催

↓

H29円滑な接続に向けた取組を進めるための参考資料『接続期のカリキュラム編成ハンドブック』全県配布

↓

全県への波及効果を狙う取組の推進

市町村教育委員会

- 保育担当課との連携による定期的な学校（幼稚園等）訪問と幼保小合同研修会等への参加
- 保育体験、授業体験等を通した、接続期のカリキュラムの編成・実践に向けた働きかけ